

2 年 学年便り

希 望



大阪市立瓜破西中学校 第2学年  
令和2年7月10日発行 第12号

2年生の皆さん、こんにちは！

皆さんはどのような気持ちで授業に臨んでいますか？まず、自分の胸に手を当てて、問いかけてみてください。毎日の積み重ねが糧となって自分に返ってきます。

まずは持ち物です。授業中、生徒たちの筆箱の中身を見ると、学習に対する心構えが分かります。

小学校での筆箱の中身は、

鉛筆 6本、名前ペン 1本、消しゴム 1個、赤・青・緑のペンまたは色鉛筆  
それぞれ1本、定規 1本、三角定規 一組

といった具合ではなかったでしょうか。

そして、中学校1年生では、

シャープペンシルまたは鉛筆 2～3本、名前ペン 1本、消しゴム 1個  
赤・青・緑のペンまたはマーカー 各1本、定規 1本、のり、はさみ 各1つ  
また、テストに影響のある装飾が文房具にあるものはテスト時には使えません。そして、華やかな装飾のないもののほうが勉強に集中しやすいです。

しかし、実際はどうでしょうか？

こういった授業に必要な準備物が整っていない生徒は授業中に手遊びをしたり、持ち物で遊んだりして授業に集中できていないことが多いです。

筆箱の中身は多すぎても、少なすぎても授業に集中できない原因となります。今一度、自分の筆箱の中身を点検してみてほしいと思います。また、カバン等他の持ち物についても再確認しておこう。

今号は、島田先生からのお話です。

田井先生からバトンを受け取りました。

2年2組担任、音楽科担当の島田靖子です。よろしくお願いします。

2年生の音楽は「交響曲第5番ハ短調」（運命）からスタートしました！

♪「ジャジャジャジャー。ジャジャジャジャー。」♪

「このようにして、運命は扉をたたく」とベートーヴェンは、弟子のシンドラーに伝えたそうです。

2020年はベートーヴェンが誕生して250年という年です。

世界中のコンサートホールで「ベートーヴェン・チクルス」が繰り広げられ、お祭りのような年のはずだったのですが…（「チクルス」とは「シリーズ」に近い意味のドイツ語で、特定の作曲家の作品を連続で上演する音楽祭のようなものです。）



裏面につづく

「新型コロナウイルス」の感染拡大で、世界中のコンサートの延期が相次いでいることは本当に残念です。

人は、当たり前にあると思っていたものの大切さを、失ってはじめて気づきます。皆さんは、休校中、学校生活、勉強、クラブ活動などについてどんなことを思いましたか？

学校は再開されましたが、学校生活にも「新しい生活様式」が取り入れられ、制限の多い日々が続いています。しかし、休校中の寂しい学校と違って、生徒の皆さんと毎日会えることは本当にうれしいことです。

モーツァルトやベートーヴェンの時代にも伝染病が大流行しました。感染拡大を防ぐ方法が知られておらず、街がなくなるほどの犠牲を出したものもありました。

一方、「新型コロナウイルス」は生活の工夫により、重症者を抑えられると考えられています。自分が感染しているかもしれないという前提で、周りの人へ感染させない思いやりに基づく行動が重要です。正しい行動を粘り強く続ければ、ウイルスとの共存が可能となります。

自分を、周囲の大切な人を、そして社会を守っていきましょう！

「苦難のときに動揺しない事。これが真に賞賛すべき卓越した人物の証拠である」  
(ベートーヴェン)

### **短歌 2年生生徒作品紹介 (4月～6月のことで詠んでいます)**

- ・南風に 背中押されて歩きだす 日差しが鋭い 友との通い路
- ・夕立も 傘さし歩けば 虹かかる ようやく止みそう 今日は金曜
- ・白黒の ピアノの鍵盤 たたいたら 私の心は カラフルになる
- ・入学した 新入生の 仮入部 一年前が 懐かしくなる
- ・若鮎を 手づかみでとった 岩の下 塩で焼きたい とれたて魚
- ・学校で 疲れて帰って しんどいが 猫の顔見て 疲れ吹き飛ぶ
- ・自粛中 朝は毎日 韓ドラで 見飽きた僕と 没頭な母



### **今後の主な行事(予定)**

- 15日(木) 期末テスト 総・理・社・技家
- 16日(木) 期末テスト 総・国・英・音
- 17日(金) 期末テスト 総・数・保体・総
- 29日(水) 耳鼻科検診
- 30日(木) 木12345+月2、眼科検診
- 31日(金)～ 保護者懇談

期末テスト期間  
(15日～17日)  
給食があります。